

神戸女学院大学文学部総合文化学科主催

【公開講演会】

「虐殺から25年、 ルワンダとルワンダの障害者の歩み」



1994年の大虐殺事件の後、ルワンダで義肢製作所を設け、支援活動を行っているルダシングワ真美さんとガテラ・ルダシングワ・エマニュエルさんをお迎えし、ルワンダにおける障害者や障害者支援の現状とこれからの展望についてお話ししていただきます。みなさまのご参加をお待ちしております。



【講師紹介】

ルダシングワ(吉田)真美氏

1989年ケニア・ナイロビにあるスワヒリ語学校に半年間留学し、その後東アフリカを旅行中に、パートナーのガテラさんと出会い、ルワンダ大虐殺やルワンダの障害者の状況を聞き、義肢装具士になることを決意。1992年より横浜の義肢製作所に弟子入りし、修業をする。1996年ガテラさんと共にNGOムリンディ・ジャパン・ワンラブ・プロジェクトを設立。毎日国際交流賞、保健文化賞、シチズンオブザイヤー賞、外務大臣表彰、地球倫理推進賞、文部科学大臣賞などを受賞したほか、NHKの『プロジェクトX』に取り上げられ、高い評価をえた。

ガテラ・ルダシングワ・エマニュエル氏

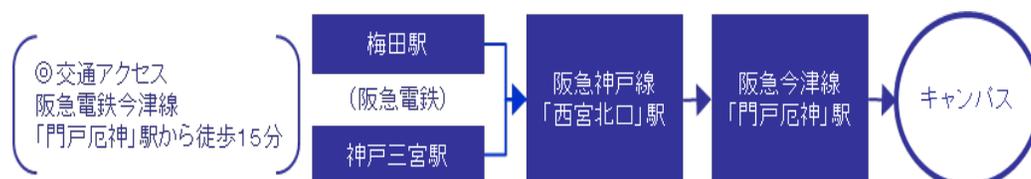
幼い頃、治療ミスのため右足が麻痺し、障害者の施設で育つ。1996年真美さんとともにNGOムリンディ・ジャパン・ワンラブ・プロジェクトを設立。翌年には首都キガリ市に義肢製作所を設け、義肢装具の製作、義肢装具士の育成、障害者スポーツの普及などの活動を進めている。2000年シドニーパラリンピックにルワンダの障害者を参加させた。2007年にはブルンジの首都ブジュンブラにも義肢製作所を開き、2016年まで同様の活動を行っていた。現ルワンダ事務所代表。

・日時：12月19日(水)11:00～12:30

・場所：神戸女学院大学 D-206教室

・問合せ：kanata@mail.kobe-c.ac.jp (金田知子総合文化学科教授)

参加費無料
事前申込不要



神戸女学院大学
〒662-8505
兵庫県西宮市岡田山4-1

- キャンパス内は全面禁煙となっております。ご了解ください。
- ご来場はご遠慮ください。タクシーでお越しになる場合は西門をご利用ください。
- 学院内セキュリティ強化の為、北門と谷門は閉門しております。正門よりご入校ください。